

肝斑の治療

肝斑の治療は下記の治療を複合的に
行うことをお勧めします。



1. トラネキサム酸、ビタミンC内服

まずは2、3か月内服してみて、
効果を実感できたら継続していきます。
効果がプラトーになったら、
飲む量を減らして維持します。

★再診料 + 処方料 + 薬剤料 =
¥4,200/100回分 (1日3回内服した場合約1ヶ月分)

2. レーザーポレーション

専用のガラス管を使用した低出力レーザー照射療法です。
治療中の痛みはほとんどなく、低出力のためダウンタイム
(赤みが続く、かさぶたができるなど) もありません。
高濃度のビタミンCやヒアルロン酸を含んだ美容液を塗り、
その上からレーザーを照射することで、美容液がお肌に
浸透し、より高い効果が得られます。

★¥12,000 / 回 5回セット ¥60,000 → ¥54,000 (10%off)

3. ケミカルピーリング

ピーリング剤の塗布によりお肌が活性化され、
美白効果を得ることができます。
ピーリングの種類によっては、美白効果以外に、お肌のハリやツヤ、
毛穴の引き締め効果も期待できます。
詳しくは『[Chemical Peeling Series](#)』のパンフレットをご覧ください。

★¥7,000 ~ ¥10,000 / 回



4. ダーマペン4 × ウーバーピール

極細の針で肌に微細な穴を開け、肌の創傷治癒力を高めて皮膚の再生を促す『ダーマペン4』と、表皮にアプローチできる低刺激性の『ウーバーピール』を組み合わせることで、深いシミやニキビ跡の凹み、炎症性のニキビだけでなく、肝斑や開いた毛穴などに効果が期待できます。当院では、全顔・首に対して施術が可能です。

★ ¥25,000 / 全顔、 ¥14,000 / 首
顔 + 首 ¥39,000 のところ → ¥32,000



5. アクシダーム (エレクトロ・ポーレーション)

やや強めの電気をお肌に流し、皮膚の細胞と細胞に隙間をあけます。そこに、肝斑に最も効果的なトラネキサム酸ローションを浸透させます。トラネキサム酸の他にも α リポ酸、アルブチン、グリコール酸、リンゴ酸、CoQ10 など美白成分や、お肌の新陳代謝を促す成分をたっぷり入れます。2週に1回の頻度で適宜継続してください。

★ ¥10,000 / 回、5回コース：¥45,000

6. ホームケア用品

- ◎トラネキサム酸配合ローション、美容液 各 ¥3,850、¥5,500
- ◎ハイドロキノール (ハイドロキノン含有ピーリング石鹸) ¥5,500 / 個
- ◎超高濃度ビタミンCスティック ¥5,600
- ◎5%ハイドロキノンクリーム (15g) ¥2,000
- ◎4%ハイドロキノン入りコンシーラー (SPF50、PA+++) ¥4,200
- ◎飲む日焼け止め (UVlock) ¥7,020 / 30錠

*肝斑は、日焼けのガードと、皮膚への摩擦を避けることがとっても大切です。

ゴルフやテニス、お子様とのアウトドアなど、太陽のもとで長時間お過ごしの際は、塗るサンスクリーンだけでなく、**飲む日焼け止めの併用がお勧め**です。



予約はHPから、またはお電話でもお受けしております。

ホームページ <http://yanoclinic.jp>

予約専用フリーダイヤル 0800-200-4371